



新成人意見発表

新成人を代表して意見発表を行った5人。左から本宮麻衣さん(一中)、
鍋木敦子さん(二中)、嶋田頌吾さん(海上中)、阿部良祐さん(飯岡中)、
木内陽子さん(干潟中)

※()は出身中学



石毛雄棋さん(中谷里)会社員
①年金問題 ②介護福祉士として、地域に貢献したい
③安心感がある ④きらびやかな晴れ着を見つけてきます



田中ありささん(後草)専門学校生
①就職先のこと ②いつまでも輝きを持っている大人になりたい
③地元愛に満ちている ④旭市 LOVE !



宮内俊郎さん(琴田)会社員
①会社経営 ②会社の社長になること ③とてもよい市
④成人として、自覚を持ってこれからも頑張ります



安藤あかねさん(萩園)専門学校生
①世界遺産 ②仕事を通じてたくさんの人たちを笑顔にする ③海がきれいで野菜や魚がおいしい ④大人としての自覚をもって歩んでいきたい



新成人566人をお祝い

希望と感謝の気持ちに 大人としての一歩を踏み出す

歩み始めた新たな道——。二十歳の門出を祝うかのように晴れわたった1月13日、東総文化会館で成人式が行われました。この日は、対象者の85・4%に当たる566人男303人、女263人の新成人が出

席。大人としての決意を胸に、新たな一歩を踏み出しました。式典では同級生たちをはじめ、家族や中学校時代の恩師なども見守る中、本宮麻衣さん(後草)、鏑木敦子さん(二)、嶋田頌吾さん(大間手)、

阿部良祐さん(平松)、木内陽子さん(清和甲)の5人が代表して意見発表。家族や友人などへの感謝の気持ち、大人としての責任、将来の夢などを述べていました。

また中学校時代の写真を映し出す「思い出のスライド」では、しばしのタイムスリップ。友人や自分の姿が映し出されるたびに、会場では大きな歓声や笑い声が湧き起こっていました。

式典終了後は、会場の外に色鮮やかな振り袖や真新しいスーツ姿の新成人たちが大集合。同級生たちとの再会を喜び、懐かしい顔を見つけては、昔話に花を咲かせたり、一緒に写真を撮ったりする姿がありました。

①開式を告げる大谷隆介さん(二) ②国歌斉唱は伊藤めぐみさん(後草)の伴奏で ③記念品を受け取る新成人代表の青柳康平さん(椎名内)と向後彩夏さん(上永井) ④閉式の言葉は宮澤奈保美さん(南堀之内)、和やかな雰囲気の中に式典は幕を閉じた ⑤会場を埋め尽くす566人の新成人 ⑥懐かしい思い出がスクリーンに映し出される ⑦思い出のスライドを懐かしそうに見つめる



直撃インタビュー

新成人の皆さん、 チヨットいいですか？



佐藤恭次さん(萬歳) 専門学校生
①スノーボードがうまくなりました
②自動車整備士を目指す
③最高な市です！ ④今日は飲むぞ！

- ①今、一番関心があることは？
- ②将来の夢は？
- ③旭市をどう思う？
- ④自由な意見をどうぞ！